



第33期 議員

## 5月 臨時会 正・副議長など各役職を選出

改選後、初の臨時会は5月24日招集され、正・副議長の選挙を行った結果、議長に加藤貞信議員、副議長に西本恵一議員がそれぞれ当選しました。今議会では、各常任委員会及び議会運営委員会の委員の選任、並びに福井地区広域市町村圏事務組合議会議員の選任、この国広域事務組合議会議員の選挙、鯖江広域衛生施設組合議会議員の選挙、福井県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙、福井市農業委員会委員(選任委員)の推薦を行いました。

また、監査委員の選任など、市長提出の議案2件、報告5件を審議した結果、議案はいずれも同意、報告は4件を承認、1件を受理し、同日閉会しました。

## 6月 定例会 特別委員会を設置

6月定例会は6月21日から7月12日までの22日間の会期で開かれました。今議会では、平成23年度福井市一般会計補正予算及び、各会計補正予算を初め、福井市携帯電話等エリア整備事業分担金徴収条例の制定についてなど市長提出の議案12件、報告22件を審議した結果、議案は11件を原案どおり可決、1件に同意、報告は1件を承認、21件を受理しました。

また、今回提出された陳情1件を採択し、議員提出議案として「原発事故を踏まえた安全対策を求める意見書について」を審議した結果、原案どおり可決し、関係機関に意見書を提出することに決定しました。

さらに、予算、西口再開発対策、産業活性化対策、安全安心なまちづくり対策、議会改革の5つの特別委員会が設置されました。そのほか、市政に対する一般質問を21人の議員が行い、7月12日、予定した日程を全部終え閉会しました。

INDEX 主な内容	
1	5月臨時会、6月定例会の概要
2	議会の構成
3	主な議案
3	委員会審査
4~5	一般質問
6	予算特別委員会
7	議会日誌
7~8	議案等の審議結果

# 議会の構成

(敬称略)

## ◆ 加藤 貞信 議長



加藤議長は市議当選6回で、この間、副議長をはじめ教育民生委員長のほか、予算、決算、環境・エネルギー対策特別委員長及びび監査委員などを歴任しました。

## 【住所】

福井市天池町37-24-8

## ◆ 西本 恵一 副議長



西本副議長は市議当選3回で、この間、建設、経済企業委員長のほか、議会運営委員会副委員長などを歴任しました。

## 【住所】

福井市志比口2丁目13-13

委員会名	委員名
常任委員会	<b>総務</b> ◎石丸 浜夫 ○島川由美子 加藤 貞信 野嶋 祐記 堀江 廣海 後藤 裕幸 田中 義乃 中村 綾菜
	<b>建設</b> ◎吉田 琴一 ○山口 清盛 堀川 秀樹 田村 勝則 鈴木 正樹 谷本 忠士 村田 耕一 藤田 諭
	<b>教育民生</b> ◎塩谷 雄一 ○宮崎 弥磨 見谷喜代三 下畑 健二 峯田 信一 泉 和弥 玉村 正人 伊藤 洋一
	<b>経済企業</b> ◎青木 幹雄 ○皆川 信正 西村 公子 谷口 健次 西本 恵一 今村 辰和 奥島 光晴 片矢 修一
議会運営委員会	◎野嶋 祐記 ○下畑 健二 吉田 琴一 宮崎 弥磨 皆川 信正 堀川 秀樹 峯田 信一 奥島 光晴 谷本 忠士 後藤 裕幸
特別委員会	<b>予算</b> ◎山口 清盛 ○下畑 健二 西村 公子 吉田 琴一 見谷喜代三 堀川 秀樹 野嶋 祐記 青木 幹雄 塩谷 雄一 島川由美子 泉 和弥 村田 耕一 藤田 諭 伊藤 洋一 田中 義乃

◎委員長 ○副委員長 ①～⑦は各特別委員会の調査事項

委員会名	委員名
特別委員会	<b>西口再開発対策</b> ◎青木 幹雄 ○峯田 信一 皆川 信正 堀川 秀樹 野嶋 祐記 奥島 光晴 堀江 廣海 伊藤 洋一 田中 義乃 中村 綾菜 ①中心市街地の活性化 ②総合交通計画
	<b>産業活性化対策</b> ◎谷本 忠士 ○塩谷 雄一 山口 清盛 石丸 浜夫 今村 辰和 下畑 健二 鈴木 正樹 村田 耕一 藤田 諭 玉村 正人 ①企業の誘致 ②新事業育成 ③雇用の創出 ④産業の経営基盤の強化 ⑤地域資源の活用 ⑥農林水産業の振興 ⑦ふくい春まつり
	<b>安全安心なまちづくり対策</b> ◎谷口 健次 ○田村 勝則 西村 公子 吉田 琴一 宮崎 弥磨 見谷喜代三 島川由美子 泉 和弥 片矢 修一 後藤 裕幸 ①防災体制 ②原子力災害への対応 ③消費者の安全確保 ④青少年の保護 ⑤地域コミュニティの強化
	<b>議会改革</b> ◎宮崎 弥磨 ○下畑 健二 西村 公子 堀川 秀樹 野嶋 祐記 今村 辰和 塩谷 雄一 田村 勝則 峯田 信一 泉 和弥 藤田 諭 片矢 修一 中村 綾菜
	①議会改革

## 議会選出の各役職一覧

(敬称略)

監査委員	田村 勝則 峯田 信一	都市計画審議会委員	野嶋 祐記 谷本 忠士
福井坂井地区広域市町村圏事務組合議会議員	加藤 貞信 宮崎 弥磨 皆川 信正 堀川 秀樹 西本 恵一 下畑 健二 峯田 信一 堀江 廣海	民生委員推薦会委員	島川由美子 伊藤 洋一
こしの国広域事務組合議会議員	田村 勝則 玉村 正人 後藤 裕幸	青少年問題協議会委員	宮崎 弥磨
鯖江広域衛生施設組合議会議員	見谷喜代三 石丸 浜夫 村田 耕一	少年愛護センター運営委員会委員	塩谷 雄一 奥島 光晴
福井県後期高齢者医療広域連合議会議員	加藤 貞信 谷口 健次 村田 耕一	社会教育委員	片矢 修一 伊藤 洋一 田中 義乃
農業委員会委員	西村 公子 吉田 琴一 青木 幹雄 今村 辰和	通学区域審議会委員	塩谷 雄一 鈴木 正樹 泉 和弥
土地開発公社理事	加藤 貞信 堀川 秀樹 西本 恵一 藤田 諭 田中 義乃	学校給食運営委員会委員	下畑 健二 鈴木 正樹 藤田 諭
		福井市総合計画審議会委員	山口 清盛 島川由美子 泉 和弥 中村 綾菜

# 主な議案

今回議決した主な議案等は次のとおりです。議案等の審議結果は、7～8頁に掲載しています。

## 平成23年度補正予算

今回の補正予算は、防災備蓄拡充緊急整備事業や、国県補助関連事業のほか、議員共済給付費負担金などのため、一般会計で4億8,798万9千円、簡易水道特別会計で5,750万円、宅地造成特別会計で1億2,600万円、集落排水特別会計で2,010万円を増額するものです。

## 条例

○福井市携帯電話等エリア整備事業分担金徴収条例の制定について

携帯電話等の不感地域解消を図るために実施する福井市携帯電話等エリア整備事業に関して携帯電話事業者から分担金を徴収するものです。

○福井市聖苑条例の一部改正について

聖苑の一部の施設に利用料金制度を導入するものです。

## 人事案件

### 固定資産評価員

大谷藤一氏の辞任に伴い、後に財政部税務事務所長の坪田尚氏を選任することに同意しました。

### 人権擁護委員

平成23年9月30日をもって任期満了となる荒川洋美氏、栗波昭文氏を引き続き同委員に推薦し、3名の欠員を補充するため、新任候補者として、今富廣子氏、加藤三重子氏、神戸照氏を推薦することに意見を求められ、異議がない旨を答申しました。

## 市会案（議員提出議案）

### 意見書の提出

○原発事故を踏まえた安全対策を求める意見書について

地方自治法第99条の規定により、標記の意見書を内閣総理大臣ほか、関係機関に提出しました。

# 委員会審査

各委員長等から委員会の主要な報告等の要旨を紹介いたします。

## 総務委員会

### 《災害用備蓄物資の拡充》

**問** 災害に備え、今回新たにどのような備蓄物資を拡充するのか。

**答** 東日本大震災を教訓に災害時の初期対応の強化を図るため、新たに鍋やカセットコンロ等の調理器具を初め、発電機等の資機材を各地区の備蓄倉庫に追加するほか、賞味期限がある非常食品等を随時入れ替えていく。

## 建設委員会

### 《福井市地区計画》

**問** 福井市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について、地区計画を制定するにつれて、地区住民が望まない建築物の建築を防ぐ実効力は生じるのか。

**答** 今回の条例改正を行うことで、建築確認申請の内容が地区計画と適合しない場合は建築確認申請が下りなくなることから、法的な強制力を持つことになる。

## 経済企業委員会

### 《鳥獣害対策 緩衝帯創生モデル事業》

**問** 鳥獣害対策緩衝帯創生モデル事業に関して、緊急雇用臨時特別基金を活用することのことだが、どのくらいの雇用を見積っているのか、また、緩衝帯の設置は何方で行われるのか。

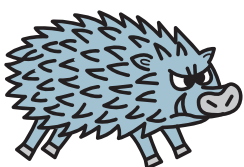
**答** 新規雇用人数は5人で期間中は3カ月程度を考えている。緩衝帯の設置は、当初予算の2集落に今回の補正予算の1集落を合わせ、隣接した3集落をモデル地区として行うものである。



**問** 美山地区の簡易水道料金体系を定額制から従量制にすることによって、料金収入はどれくらい増える見込みか。また、対象地区住民への説明会において住民からどのような意見や要望があったのか。

## 教育民生委員会

### 《簡易水道料金》



一般質問

当面する諸問題について市の考え方を質問するため、21人の議員が一般質問を行いました。  
 (※ 議員名の前に付いている番号は質問順、質問内容の掲載は大項目のみ)

(敬称略)

<p>① 野嶋 祐記</p> <p>① 市長の政治信条、政治姿勢について ② まちづくりについて</p>	<p>② 吉田 琴一</p> <p>① 東村市長の政治姿勢について ② 原子力災害に対する安全対策と福井市地域防災計画の見直しについて ③ 福井市地域新エネルギービジョンについて</p>	<p>③ 堀江 廣海</p> <p>① 安全安心のまちづくりについて ② 地域主権改革について</p>
<p>④ 下畑 健二</p> <p>① 市民の災害ボランティア派遣について ② 被災者支援システムの導入について ③ 学校施設の防災機能の向上について ④ 福井駅西口中央地区市街地再開発事業について</p>	<p>⑤ 今村 辰和</p> <p>① 東日本大震災について ② 食中毒対策について ③ 限界集落への集落支援員の配置について ④ 国道158号バイパス早期全線開通について</p>	<p>⑥ 村田 耕一</p> <p>① 災害対応と防災力を高める方策等について ② 原発事故問題への対応と本市独自の対策について</p>
<p>⑦ 後藤 裕幸</p> <p>① 第73回国民体育大会について ② 市民協働のまちづくりについて</p>	<p>⑧ 中村 綾菜</p> <p>① 福井駅西口中央地区市街地再開発事業について ② SNS活用と無線LANの整備について ③ 福井市の労働政策について</p>	<p>⑨ 玉村 正人</p> <p>① 家庭教育力向上施策について ② シルバー人材の有効活用について ③ 福井市地域防災計画の見直しについて</p>
<p>⑩ 島川 由美子</p> <p>① 災害に強いまちづくりについて ② 防災教育について ③ 節電対策について</p>	<p>⑪ 皆川 信正</p> <p>① アオッサの現状と今後の運営・経営見通しについて ② 福井駅西口中央地区市街地再開発事業について ③ 選挙について</p>	<p>⑫ 藤田 諭</p> <p>① 福井市の防災対策について ② 有害鳥獣被害対策について</p>
<p>⑬ 谷本 忠士</p> <p>① 市長の政治姿勢について</p>	<p>⑭ 塩谷 雄一</p> <p>① 市長の市政推進について ② 東日本大震災後の防災対策について ③ いじめ、差別問題について ④ 発達障害児への支援について</p>	<p>⑮ 石丸 浜夫</p> <p>① 自然災害(地震)について ② 原子力発電施設について</p>
<p>⑯ 西村 公子</p> <p>① 東日本大震災を踏まえた福井市の防災対策について ② 改定介護保険法の問題点と来年度の見直しについて ③ 滞納対策のあり方について ④ 学校給食のあり方について</p>	<p>⑰ 奥島 光晴</p> <p>① 教科書(歴史、公民)の採択について ② 道徳教育の目指すものと今後の課題について</p>	<p>⑱ 泉 和弥</p> <p>① オアシスプランについて ② 第73回国民体育大会(福井県開催)について</p>
<p>⑲ 鈴木 正樹</p> <p>① 原発問題について ② 防災対策について ③ 市民のいのちを守る国保の現状と無料低額診療事業について ④ 鷹巣海岸の砂問題について ⑤ 少人数学級について</p>	<p>⑳ 伊藤 洋一</p> <p>① 地場産業、地域経済の振興策について</p>	<p>㉑ 堀川 秀樹</p> <p>① 福井駅西口中央地区市街地再開発事業について ② 災害時の救援体制について ③ デジタル防災行政無線について</p>

一般質問要旨

福井駅西口中央地区市街地再開発事業

市街地再開発事業

**問** 福井駅西口再開発事業について、現段階ではどのように考えているのか。

**答** 現在は①事業参画者の目処、②資金計画上の収支バランス、③商業棟の適正規模の検討、④駅周辺に必要とされる機能、⑤県との調整など、これまでの課題を整理しながら事業の再構築に向けて努力している段階である。

また、福井駅西口に暫定的に整備した芝生広場は市民の利用頻度も高く、好評であるため、広場機能を計画に盛り込むことも一つの案と考えている。

原子力災害対策

**問** 東日本大震災を踏まえ、福井市は原子力災害に対して、どのように取り組んでいるのか。

**答** 国、県の動向を踏まえつつ福井市地域防災計画の見直しに向けて取り組む。また国、県に対しEPZの拡大を働きかけていくとともに市独自のモニタリングポストの整備を検討していく。

もんじゅや、老朽化した原子力発電所の廃炉

原子力発電所の廃炉

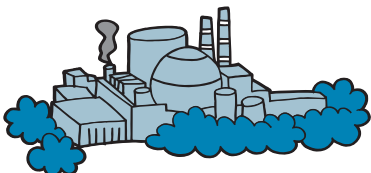
**問** もんじゅや建設から30年以上経過した原子力発電所について、その危険性から廃炉にすべきではないのか。

**答** 福島第一原発事故の状況や原因等の究明が明らかになっていない現段階では、原発からの撤退と、もんじゅや、30年以上経過した原子力発電所の廃炉を国・県に求めることは考えていない。

地域主権改革

**問** 地方分権一括法の施行以後、国や県からの権限移譲や事務委任についてどのように評価しているのか。

**答** 市民目線に立てば、申請が迅速に行えるようになった。特に開発行為の許可に関する事務は審査の機会が増え、また字の名称及び区域の変更については、直接市へ提出される事となり、事務処理期間が短縮するなど市民の利便性が高まった。



被災者支援システム

**問** 東日本大震災のような災害が生じた場合、大量のり災証明書の発行が必要となるが、現在のシステムで対応できるのか。

**答** 現在のシステムでは難しいが、被災者支援システムの導入により、迅速なり災証明書の発行が可能となる。サーバー構築や個人情報保護など課題もあるが導入に向け検討していく。

食中毒対策

**問** 食中毒予防について、市民に対する啓発はどのように行っているのか。

**答** 腸管出血性大腸菌による食中毒の予防や下痢などの症状が出た場合の対処法について、市のホームページに掲載するとともに市政広報や保健センターで開催している健康教室において周知している。



第73回国民体育大会

**問** 国民体育大会について、スポーツ施設の整備や施設改修計画についてどのように考えているのか。

**答** 県は会場選定にあたり既存施設の活用を基本方針としており、本市も同様の対応を考えている。ただし、県国体準備委員会の会場地選定の結果を踏まえ、競技によっては施設の改修を検討していく。

Facebook

**問** 就職支援、結婚支援、観光施策にFacebook（フェイスブック）を活用すべきではないか。

**答** 現在は活用していないが、昨今のFacebookの利用価値の高まりには目覚ましいものがあり、今後その活用や影響について研究していきたい。

子育てのための家庭教育支援

**問** 子どもに対する家庭教育の教育を充実させるために、市としてどのような支援をしているのか。

**答** 各公民館にて、乳幼児を待つ親を対象とした健康教室や親子スキップ体操などの家庭教育事業を実施している。また小学生に対して家族ふ

れあい卓上カレンダーを配布するなどの家族ふれあいタイム推進事業を実施して、家庭教育を推進している。

節電に伴う時間外保育

**問** 節電のため、就業時間を土・日、祝日や夜間に変更する企業があるが、その従業員が保育園を利用していることが考えられる。どのように対応するのか。

**答** 土日における保育所の受け入れ態勢として、土曜日は、通園している保育所に通常どおり通園してもらい、日曜日については三谷館保育園と東部保育園にて受け入れを行う。

投票率の下落

**問** 今回の市議会議員選挙の投票率は52.88パーセントで過去最低の数字となったが、どのように分析しているのか。

**答** 20代の投票率が29.45パーセントであり、若年層の投票率の向上が必要と分析している。そのため、新成人を対象とした選挙権が付与されたことを通知するパスデーカードの送付や、福井大学を会場とした選挙啓発の講演会の実施のほか、小・中学生を対象とした出前講座の開催などに引き続き取り組んでいく。

いじめ被害者の緊急避難

**問** いじめが増加しているが、いじめの被害者の緊急避難はどのようになっているのか。

**答** 被害者を守るためには、いじめから避難させることが大切であり、安心して過ごせる保健室や相談室を確保し、その被害者が信頼できる人と関われるよう配慮する。さらに状況に応じて、カウンセラーや保護者との相談を通じて状況の改善に努めていく。

避難道路の整備

**問** 津波が押し寄せた場合、越前地区、国見地区、鷹巣地区には高台に避難するための道路がないので、整備すべきではないか。

**答** 新たな避難経路として区道整備支援事業等を活用し、地区住民との協働により安全な避難経路を確保していきたい。

道徳教育のあり方

**問** 学校での道徳教育が重要と考える。学校生活すべてを道徳教育の場と捉え、子どもに対して指導してほしい。

**答** 担任の先生だけではなく学校全体で、また学校教

育活動全体を通して心の教育に当たっていく。

介護サービスの質的向上

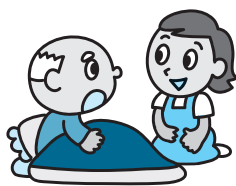
**問** 現場の介護従事者には、情報や知識の習得が必要であるが、時間的、費用的な制限があり、研修が十分ではない。研修会費用や参加費を助成できないのか。

**答** 現在135の事業所があるが、それぞれに助成することは難しい。事業所連絡会が開催する研修会については市が一部負担しているが、そこで研修を受けた介護従事者が事業所に戻ったときに内部研修を実施して効果を高めたい。

災害時支援物資の受付期間

**問** 市の災害時支援物資の募集受付期間が非常に短かったのはなぜか。

**答** 災害時支援物資の受付期間について、被災地の要望や状況を踏まえ、3月23日に受け入れをいったん休止し、3月31日に受け入れを終了した。県に合わせて受付を終了したためだが、結果的に短かったのであれば、今後検討していきたい。



# 予算特別委員会

委員長報告から主な質疑等を紹介いたします。

## 審査結果

6月21日の本会議において予算特別委員会に付託された各予算議案、報告及び市政上の重要案件について審査するため、7月6日及び7日に委員会を開催しました。

審査の結果、付託された予算議案及び報告については、いずれも原案どおり可決、承認しました。  
(議案名は7〜8頁参照)

## 主な質疑

### 観光PR

**問** 観光PRについて福井は地域のブランド力や知名度が低い、今後の効果的なメディア活用やPR戦略についてどのように考えるか。

**答** 全国に放送される番組にも取り上げられるよう働きかけるとともに、本市を舞台とした番組の誘致を行うファイル

ムコミッション事業にも力を入れていきたい。

### 希望の持てる農林水産業

**問** 6月定例会の一般質問の答弁で、市長が3つの重要課題として、防災対策、えちぜん鉄道の高架化、福井駅西口中央地区市街地再開発事業を挙げたが、農業問題を挙げなかったのはなぜか。

**答** 農業問題は重要だが、国が行う領域が大きく市単独での施策展開は難しいことから、福井のまちづくりをどうするかという課題においては農業問題を挙げなかった。

### 亀山池の不法投棄

**問** ため池の保全・管理に対する市の体制に甘さはなかったのか。また、廃土などを廃棄した業者を告発し、撤去を求めるとの。

**答** 管理は地元にお願してきたが、市は所有者とし

ての責任があり、反省すべき点はある。今後は、原状に復するという法的考え方に基づいて対応し、二度と同じようなことが起きないようにしていきたい。  
現在、調停が申し立てられていることから、その中で明らかにされる事実を踏まえて適切な判断をしていく。

### 自治会長と行政嘱託員の職務

**問** 自治会長と行政嘱託員について、市から職務内容や身分についての説明がされているのか。

**答** 行政嘱託員の委嘱時や研修会で説明を行っているほか、自治会長に配布している自治会ガイドブックのなかでも解説しており、今後も自治会長と行政嘱託員の区分、線引きについて周知を図りたい。

### マンホールトイレ

**問** マンホールトイレの導入に向けた検討状況はどうなっているのか。

**答** 収容人数や想定避難者数など設置箇所について整理しなければならぬ課題があることから、導入時期は未定である。

### 中小企業支援策

**問** 行政自らが地場産業の振興を進める必要があると思うが、今後、本市独自の中小企業支援策にどのように取り組むのか。

**答** これまでも新たな起業への創業支援や企業同士の連携プロジェクトへの支援、産学官連携、中小企業が求める販路開拓や人材育成等に努めている。今後も、企業訪問を通して中小企業者の生の声を聞くことで、企業間のコーディネート役となり、中小企業の発展に寄与していきたい。

### 公立保育園の人員配置

**問** 公立による質の高い保育を維持するために、保育士の配置基準の見直しや経験豊富な臨時・非常勤保育士等の採用を検討すべきではないか。

**答** 市独自の配置基準の見直しは考えていない。また、現在運用している育児休業代替任期付職員採用制度により、年齢要件を排除し、非常勤保育士経験者を正規職員と同等の待遇で採用していることから、豊富な経験を活かした質の高い保育サービスを提供している。

### 市体育館の改修

**問** 改修後の市体育館の施設の特徴はなにか。また、利用者の利便性向上に向けてどのような取り組みをしているのか。

**答** スポーツだけでなく、会議室や多目的ホール等を活用して幅広い用途に利用できる総合体育館であることが特徴である。また、アリーナ面積を拡大し、エレベーターや冷暖房を備えたこと、公共交通機関を利用できる市中部の現在地にて改修を行ったことが利便性の向上につながると考える。

### 介護保険

**問** 国の政策が施設介護から在宅介護へ移行する中、本市では施設介護への要望が依然として高い。今後、本市においても在宅介護を推進するのであれば、本市の状況を踏まえた独自の計画を策定すべきではないか。

**答** 施設型サービスの拡大は経費が増大することから、今後は社会保障のあり方や税の一体改革なども含めながら、介護のあり方そのものについても整理していきたい。

議会口誌（4月～6月）	
4月7日	北信越市議会議長会評議員会（長野市） 第86回定期総会（長野市）
5月2日	初会合
5月13日	各派代表者会議
6月7日	全国競輪主催地議会議長会近畿部会総会（大津市）
6月13日	議員全員協議会、議会運営委員会
6月14日	全国市議会議長会第183回理事会（東京都）
6月15日	第87回定期総会（東京都）
5月24日	各派代表者会議、議員全員協議会、本会議 議会運営委員会
5月臨時会	
6月21日	議会運営委員会、本会議
6月定例会	
22日	議会運営委員会
27日	本会議
28日	本会議
29日	本会議
30日	総務委員会、建設委員会
7月1日	教育民生委員会、経済企業委員会
6日	予算特別委員会
7日	予算特別委員会
8日	議会運営委員会
12日	議員全員協議会、本会議

出席  
議長  
副議長

## 議案等の審議結果

### （5月臨時会）


議案番号	件名	審議結果	
第32号議案	監査委員の選任について	5月24日	同意
第33号議案	監査委員の選任について	〃	〃
第1号報告	専決処分の承認を求めることについて（福井市市税賦課徴収条例の一部改正）	〃	承認
第2号報告	専決処分の承認を求めることについて（福井市国民健康保険条例の一部改正）	〃	〃
第3号報告	専決処分の承認を求めることについて（平成22年度福井市一般会計補正予算）	〃	〃
第4号報告	専決処分の承認を求めることについて（平成22年度福井市宅地造成特別会計補正予算）	〃	〃
第5号報告	専決処分の報告について（市営住宅の使用料等の支払請求に係る訴訟の和解について）	〃	受理

### （6月定例会）

議案番号	件名	審議結果	
第34号議案	平成23年度福井市一般会計補正予算	7月12日	原案可決
第35号議案	平成23年度福井市簡易水道特別会計補正予算	〃	〃
第36号議案	平成23年度福井市宅地造成特別会計補正予算	〃	〃
第37号議案	平成23年度福井市集落排水特別会計補正予算	〃	〃
第38号議案	福井市携帯電話等エリア整備事業分担金徴収条例の制定について	〃	〃
第39号議案	福井市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	〃	〃

議案番号	件名	審議結果	
第 40 号議案	福井市聖苑条例の一部改正について	7月12日	原案可決
第 41 号議案	福井市簡易水道等給水条例の一部改正について	〃	〃
第 42 号議案	福井市簡易水道等事業分担金徴収条例の一部改正について	〃	〃
第 43 号議案	福井市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について	〃	〃
第 44 号議案	財産の取得について(小学校及び中学校学校給食用食器)	〃	〃
第 45 号議案	固定資産評価員の選任について	〃	同意
第 6 号報告	専決処分の承認を求めることについて(平成23年度福井市国民健康保険特別会計補正予算)	〃	承認
第 7 号報告	平成22年度福井市一般会計継続費の繰越しに関する報告について	6月21日	受理
第 8 号報告	平成22年度福井市一般会計繰越明許費の繰越しに関する報告について	〃	〃
第 9 号報告	平成22年度福井市一般会計事故繰越しの繰越しに関する報告について	〃	〃
第 10 号報告	平成22年度福井市宅地造成特別会計繰越明許費の繰越しに関する報告について	〃	〃
第 11 号報告	平成22年度福井市集落排水特別会計繰越明許費の繰越しに関する報告について	〃	〃
第 12 号報告	平成22年度福井市福井駅周辺整備特別会計繰越明許費の繰越しに関する報告について	〃	〃
第 13 号報告	平成22年度福井市下水道事業会計予算の繰越しに関する報告について	〃	〃
第 14 号報告	平成22年度福井市ガス事業会計継続費の繰越しに関する報告について	〃	〃
第 15 号報告	平成22年度福井市水道事業会計予算の繰越しに関する報告について	〃	〃
第 16 号報告	福井市土地開発公社の平成22年度決算に関する報告について	〃	〃
第 17 号報告	福井市土地開発公社の平成23年度予算に関する報告について	〃	〃
第 18 号報告	財団法人越廼振興会の平成22年度決算に関する報告について	〃	〃
第 19 号報告	財団法人越廼振興会の平成23年度事業計画等に関する報告について	〃	〃
第 20 号報告	財団法人福井市ふれあい公社の平成22年度決算に関する報告について	〃	〃
第 21 号報告	財団法人福井市ふれあい公社の平成23年度事業計画等に関する報告について	〃	〃
第 22 号報告	財団法人福井観光コンベンション協会の平成22年度決算に関する報告について	〃	〃
第 23 号報告	財団法人福井観光コンベンション協会の平成23年度事業計画等に関する報告について	〃	〃
第 24 号報告	財団法人歴史のみえるまちづくり協会の平成22年度決算に関する報告について	〃	〃
第 25 号報告	財団法人歴史のみえるまちづくり協会の平成23年度事業計画等に関する報告について	〃	〃
第 26 号報告	財団法人福井市漁業振興会の平成22年度決算に関する報告について	〃	〃
第 27 号報告	財団法人福井市漁業振興会の平成23年度事業計画等に関する報告について	〃	〃
市会案第 1 号	原発事故を踏まえた安全対策を求める意見書について	7月12日	原案可決

(6月定例会) 請願・陳情等の審議結果			
陳情番号	件名	審議結果	
陳情第 1 号	原発事故を踏まえた安全対策を求める意見書提出について	7月12日	採択



## インターネットで会議録がご覧になれます

福井市議会の平成8年以降の本会議録及び平成18年6月以降の委員会顛末書をホームページでご覧いただけます。  
市議会のホームページのアドレスは次のとおりです。

<http://www.city.fukui.lg.jp/d570/sigikai/index.html>

**お問い合わせ**

議会事務局 議事調査課

☎0776-205510

傍聴のできる会議

- 本会議
  - 一般席 91
  - 車イス用スペース 6
- 常任委員会
- 特別委員会
  - 西口再開発対策
  - 産業活性化対策
  - 安全安心なまちづくり対策
  - 議会改革

次回は 9月定例会です

(日程が決まり次第ホームページでお知らせします)

傍聴してみませんか

請願・陳情等の提出について

請願・陳情などは、基本的にいつでも提出できますが、年4回(3・6・9・12月)開催される定例会で審議されますので、提出時期等詳細については事前に議会事務局にお問い合わせください。

なお、本会議 予算特別委員会の模様は、ふくチャンネル(福井ケーブルテレビ:デジタル092ch、美山地区はこの国ケーブルテレビ:デジタル092ch)で生中継及び録画放映されます。